

活動レポート

まどころ 土井政所まちなみづくりの会

毎年5月3日に“まどころ来てみん祭”を開催している、土井政所まちなみづくりの会にお話をうかがいました！



会長 吉鶴 猛さん



事務局長 徳本 信治さん

お祭りを始めたきっかけは？

もともとは、永源山公園から新南陽駅に向かう新南陽日原線の道路整備から始まりました。道幅が今の半分しかなかったのでその拡幅と、電線や道沿いにある公園をどうするかの話合いを、旧新南陽市の呼びかけで地域住民が行っていました。その道づくり（道は“ゆめ風車通り”と名付けました）の計画完成記念と、話し合いでできた繋がりをもっと広げようとして開催したのが“まどころ来てみん祭”です。

お祭りの特徴は？

ほとんどのお店を住民が出しており、今年は60ほど出店します。スポーツ少年団や母親の会、地域のボランティアグループ、ゆめ風車通り沿いのお店が、手作り・木工作品、うどん・中華そば・ドーナツなど色々なものを出しています。最低限の決まりはありますが、基本的に自由にやってもらっているので、毎年参加しているところは昨年とは違った内容にするなど、各自工夫を凝らしています。

出店内容にも変化があり、だんだん、写真や陶芸・手芸などアート系のお店が増えているように感じています。



5月3日
開催！

活動していてよかったことは？

目的である「地域の交流の場」になっていることです。人が人を呼んできて、どんどん繋がってきて、お祭りがいい具合に大きくなり根付いてきています。近くの新南陽高校の生徒もステージで吹奏楽を演奏してくれたり、ボランティアで参加をしてくれるので、そういった若い世代とも交流できるのがいいです。



新南陽高校生徒による吹奏楽演奏

困ったことは？

これといって特にありません。街も個人も活性化するようにと、楽しくやっています。資金作りが大変といえば大変ですが、これは寄附だけに頼らず、会員が手芸・染色作品の販売やバザーを夏のサンフェスタや秋の「ゆめ風車」まつりで言い、費用にあてています。

富田東のコミュニティ組織として、富田東まちづくりの会ができましたが？

構成メンバーに自治会や子ども会、市民活動グループなど様々な団体があるので、こちらの情報を出していけばまた新たな繋がりができるのかなとは思っています。これからは、そういったグループ同士の情報交換をしていきたいと考えています。

みなさんにメッセージを！

“まどころ来てみん祭”は今年で8回目になります。住民が一からつくっている、まさに地域のお祭りです。お店のほか、コトバの持つ「力」を感じてもらおう展覧会やフリーマーケットもやっています。ぜひ、お越してください！

【問合せ先】

〒746-0011

山口県周南市土井一丁目10 12 徳本 信治

0834-62-3405 / Fax 0834-63-9063

Eメール shinji@ie1.co.jp